

話せば長くなるのですが

日曜診療

を始めます



2024年6月9日から日曜日に診療を始めることにしました。

毎週日曜日午前8時半から12時半までの4時間の診療をいたします。

最初は、混雑を避けるために一日24名までの患者様に限定し診療を始めます。

限られたスタッフでの診療になるため電話対応は行いません。受診希望の方はインターネットで予約してから受診してください。

直接来院された患者様も診療しますが1日24人までの診療となりますので、悪しからずご了承ください。

どうして日曜診療をしようと思ったかについて話せば長くなるのですが、

簡単に言うと安佐南区には毎週日曜日に空いている病院やクリニックがないからです。

そんなこと言っても日曜日には当番医が開いているじゃないかという方もおられると思います。

そうなのです。確かにそれはそうなのですが、地域の皆様が日曜日に体調がすぐれないとき、全員が当番医を受診するのかと言ったらそんなこともないのです。

当番医が分からなかったり、受診するのが大変だったり、大したことはないだろうと思われたり、色んな理由で日曜日に体調が悪くても受診されない方がたくさんいます。その中でも病状が悪化したり、命に関わる事態に陥ってしまう方がしばしばいらっしゃいます。だから日曜日に必ず開いているクリニックがあれば、気軽に受診できてお役に立てるのではないかと思ったのです。

僕は高校を卒業してから25年間、医者になってから18年間ずっと関西で過ごしてきました。そのうちの10年ぐらいは八尾徳洲会病院というところで働いてきました。徳洲会の病院は、24時間365日病院が空いているので患者さんはいつでも受診することができます。救急車も1日20台ぐらいきます。だからいつもとても忙しい病院でしたが、それが当たり前だと思っていました。生きるか死ぬか命の瀬戸際にある患者さんの診療に関わりながら毎日を過ごすのはやりがいがありました。

2018年に広島に帰ってきてからなにかおかしいと思っていました。

広島市で一番人口が多いのは安佐南区です。

でもこの街には日曜日や祝日にいつも空いている病院やクリニックがどこにもありません。それならばうちがやればいいじゃないかということで日曜診療をはじめようと思いました。しかし最初はみんなに反対されました。勲先生と真弓先生も大反対でした。勲先生はそんなことは誰もしていないからと言い、真弓先生は医師会から嫌がられるかもと心配していました。

そんなことをしているうちに2021年8月に医療法人あすかは代が替わり私が理事長になってしまいました。経営のノウハウなんて何もないまま理事長になってしまいました。二代目になってすぐつぶれるのは嫌だと思いましたし、どうせやるなら患者さんの役に立つ存在になりたいとも思いました。

だからあすかの理念を変え、あたらしいあすかの使命は「**医療、介護、療育を通じて、この街に住む人々の役に立ち一生涯を支えること**」にすることにしました。

そしてやっぱり日曜診療をしようと職員みんなに提案したのです。

去っていく職員もいましたが、一緒にやろうと言ってくれる仲間も出てきました。それが少しずつ増えていき2024年6月9日ようやく日曜診療は始めようということになりました。

最初は医師1人、看護師2人、事務2人の少ないスタッフで始めます。だから高橋内科小児科なのに内科の患者さんしか診療することが出来ません。電話にでる余裕もないので予約はネットでセルフでとって頂く必要があります。たくさんの方が来て、てんやわんやになってはいけないので4時間で24人限定で診療を開始します。

ないないづくしの日曜診療の開始ですが、私たちやっと踏み出した小さな一歩でございます。安佐南区で初めての毎週日曜日に診療をするクリニックとして、すこしずつ自信をつけていき、半年後、一年後にはもっと多くの患者さんに来ていただけるように頑張っていきます。日曜日に調子が悪いときにはどうぞ当院をご利用ください。ネットでの予約をお忘れなく（笑）

医療法人あすか 理事長 高橋祐輔